

2023年度 福岡県工業技術センタークラブ総会 次第

日時： 2023年6月26日(月) 13:00～

場所： 福岡リーセントホテル 舞鶴の間

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

第1号議案	2022年度事業報告	資料1(1～10頁)
第2号議案	2022年度収支決算	資料2(11～12頁)
第3号議案	2023年度事業計画(案)	資料3(13～17頁)
第4号議案	2023年度収支予算(案)	資料4(18頁)
第5号議案	役員選任(案)	資料5(19～20頁)

4. 閉会

【添付：総会資料集】

・会員名簿	資料集1～3頁
・役員名簿	資料集4頁
・2022年度福岡県工業技術センタークラブ活動実績表	資料集5頁
・2022年度先端技術シンポジウム収支決算書	資料集6頁
・2022年度4部会事業費明細	資料集7頁
・福岡県工業技術センタークラブ会則	資料集8～11頁

2022年度 事業報告

新型コロナウイルス感染症拡大から3年を過ぎましたが、変異株の流行など今もなお経済や日常生活に大きな変化をもたらしています。その一方、世界各国は経済活動優先へと舵を切っており、徐々に経済活動の再開も見られてきているところです。

センタークラブ活動においては、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、先端技術シンポジウムをリアル及びオンライン併催で開催し、多くの会員企業に参加いただくことができました。加えて、販路拡大支援のため、「モノづくりフェア2022」に会員企業とともに参加し、経済活動の再開に向けた事業を力強く進めました。

1. 会員数（2023年3月31日現在）

269機関（7機関増、11機関減）

ナノテク・材料技術部会：	124機関	
バイオ技術部会：	80機関	
デザイン部会：	66機関	
機械・電子技術部会：	124機関	（技術部会は重複参加可能）

【2022年度入会】

※企業会員

（株）ツツミプランニング 中央研究所、宝産業（株）、第一高周波工業（株）、
高木工業（株）、（株）シムックスイニシアティブ、位登産業（株）、（株）SING
… 以上、7機関

2. 理事会（オンラインとの併催）

【期 間】 2022年5月19日（木）

【場 所】 福岡県工業技術センター

【内 容】 2022年度総会の開催及び付議事項について

3. 総会（書面開催）

【期 間】 2021年6月15日（水）～2021年6月30日（水）

【議 案】・2021年度（令和3年度）事業報告について

・2021年度（令和3年度）収支決算について

・2022年度（令和4年度）事業計画（案）について

・2022年度（令和4年度）収支予算（案）について

・役員選任（案）について

4. 先端技術シンポジウム

4-1 センタークラブ先端技術シンポジウム

【開催日】 2022年7月22日（木）

【場 所】 福岡リーセントホテル

【参加者】 177名（うち会場参加123名、オンライン参加54名）

【内 容】

<特別講演>

『金型屋二代目が語る中小企業が DX、カーボンニュートラルに立ち向かうためのコツ～デジタル化と省エネで会社価値1円を10億円にした奮闘記～』

株式会社シムックスイニシアティブ 代表取締役 CEO 中島 高英 氏

<会員成果事例発表>

- ・矢部川電気工業（株）（ナノテク・材料技術部会）
- ・（有）佐野商会、（株）同仁化学研究所（バイオ技術部会）
- ・（株）ウエキ産業（デザイン部会）
- ・（株）九州電化（機械・電子技術部会）

<ポスター発表>

- ・会員機関：（株）オカモト商店、（株）アガペファーム、（株）MKバイオ、（株）イマムラ・スマイル・コーポレーション、（株）マルミツサンヨー、新日本非破壊検査（株）、（公財）福岡県産業・科学技術振興財団、（公財）飯塚研究開発機構、（株）久留米リサーチ・パーク、福岡県中小企業生産性向上支援センター、（株）筑邦銀行、福岡ひびき信用金庫 12件
- ・工業技術センター： 22件

4-2 2023年度センタークラブ先端技術シンポジウム実行委員会

【開催日】 2022年12月14日（水）

【場 所】 福岡県工業技術センター

【内 容】

・ 2023年度委員長の選出

委員長：山口 修司 氏 (株)C&Gシステムズ

・ 2022年度センタークラブ先端技術シンポジウム開催報告

・ 2023年度センタークラブ先端技術シンポジウムの実施内容について

・ 福岡県工業技術センタークラブの今後の活動について

5. その他の事業

5-1 「生産性向上研究会」

・ I o T関連技術実習セミナー

・ 第1回実習セミナー（職員向け）

日 時：7月20日（水） 13：30～16：30

会 場：化学繊維研究所 研修室

参加者：企画管理部 3名、化学繊維研究所 5名、生物食品研究所 4名
インテリア研究所 1名、機械電子研究所 2名 計15名

内 容：① I o T導入支援キットの作製 (講師：電子技術課)
② N o d e - R E Dによる見える化の基礎 (講師：電子技術課)
③活用事例の紹介 (講師：電子技術課)

・ 個別実習（計7回）

日 時：5月24日（火） 13：30～15：00

会 場：機械電子研究所 第2会議室

参加者：1機関（10名）

日 時：7月15日（金） 13：30～17：00

会 場：機械電子研究所 電子技術課実験室

参加者：1社（2名）

日 時：9月12日（月） 13：00～17：00

会 場：機械電子研究所 電子技術課実験室

参加者：1社（6名）

日 時：1月17日（火） 10：00～12：00

会 場：機械電子研究所 電子技術課実験室

参加者：1社（1名）

日 時：1月18日（水） 10：00～17：00

会 場：機械電子研究所 第2会議室

参加者：1社（2名）

日 時：2月8日（水） 13：00～16：00

会 場：相手先企業

参加者：1社（2名）

日 時：2月16日（木） 10：00～12：00
会 場：相手先企業
参加者：1社（1名）

・IoT活用勉強会（センタークラブ会員のみ）

・第1回活用勉強会

日 時：12月16日（月） 14：00～17：00
会 場：機械電子研究所 第2会議室
参加者：5社7名
内 容：① 開発中のIoT導入支援キット ver3 のご紹介
② 各社の進捗状況（近況）報告・意見交換
③ AI／IoTに関するトピックス紹介

・第2回活用勉強会

日 時：3月28日（火） 14：00～16：30
会 場：機械電子研究所 第2会議室
参加者：5社8名
内 容：① 各社の進捗状況（近況）報告・意見交換
② AI／IoTに関するトピックス紹介
③ 令和4年度の計画について

・個別勉強会

日 時：3月29日（火） 10：00～11：30
会 場：相手先企業
参加者：1社2名
内 容：IoT導入支援キット ver3 の開発状況報告

・IoT導入支援キットオープンソースソフトウェアの無償提供

内 容：生産現場で気軽にIoTを始めることができる「IoT導入支援キット」の作製方法とソフトウェア（オープンソースソフトウェア）を工業技術センターホームページ上で無償提供中

・技術支援

- ・会議（来所、オンライン）、メール、電話による技術フォロー
- ・メーリングリストによる補助金、技術セミナー等の情報提供

5-2 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
2022年10月6日（木）
来場者数：148名（会場参加のみ）

- ・ 会員名簿作成（２０２３年３月発行）

５－３ 技術情報の提供等

- ・ メール等による助成事業、技術講演会等の情報提供（**２７回、７２件**）

５－４ 会員の製品・技術の PR による販路拡大支援

- ・ モノづくりフェア２０２２

期 間 ： ２０２２年１０月５日（水）～１０月７日（金）

内 容 ： 会員公募により２社の出展を決定。

出展会員： 二瀬窯業（株）、（有）阿津坂商事

フェア来場者数： **２０,３８０名**（３日間合計）

５－５ 工業技術センタークラブの PR

- ・ 展示会でのパネル等によるセンタークラブの活動や成果事例のアピール
エコテクノ２０２２

２０２２年７月６日（水）～２０２２年７月８日（金）

西日本製造技術イノベーション２０２２

福岡県産業技術振興コーナー

（第４８回ふくおか産業技術振興展）

２０２２年７月６日（水）～２０２２年７月８日（金）

6. 技術部会活動実績

センタークラブの活動の主体である部会活動については、各部会委員会において検討され、講演会、セミナー、見学会、研究会等が計画された。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、講演会や講習会を一部オンラインで実施することで、27回（2021：16回）実施した。

6-1 ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、講習会や講演会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2022.7.22	福岡リーセントホテル	・部会運営体制について ・2021年度活動実績、予算報告について ・2022年度事業計画案、事業予算案について
第2回	2023.3.22	化学繊維研究所	・2022年度部会活動状況について ・2023年度部会事業案、予算案について ・部会委員について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2022.4.27 ～12.14	化学繊維研究所	技術講習会 「冷温感測定装置機器講習会」 個別対応(1～数名)の操作説明会を11回実施	41名 うち会員9名 (2機関)
第2回	2022.7.7	WEB 開催	技術講習会 「レーザー回折/散乱式粒子径分布測定の基礎と乾式 測定テクニック」	29名 うち会員4名 (3機関)
第3回	2022.10.17	WEB 開催	技術講演会 「DXとは何か～中小製造業の成功事例」 「九州 DX 推進コンソーシアムと福岡県のDX企業支援」	18名 うち会員4名 (4機関)
第4回	2022.11.25	化学繊維研究所	技術講習会 「精密熱分析装置 機器講習会」	12名 うち会員8名 (4機関)
第5回	2023.1.26	WEB 開催	技術講習会 「軽元素対応型微小部蛍光 X 線分析の基礎とマッピング のコツ」	26名 うち会員4名 (4機関)
第6回	2023.2.8	WEB 開催	技術講演会 「材料開発の新潮流（材料科学×データ科学＝マテリアルズインフォマティクス）」	35名 うち会員13名 (6機関)
第7回	2023.2.17	化学繊維研究所	技術講習会 「高分解能 X 線 CT を用いた非破壊観察および構造解析」	29名 うち会員8名 (7機関)

6-2 バイオ技術部会

バイオ技術部会では、技術講習会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2022.6.29 ～7.22	書面会議	・2021 年度決算について ・2022 年度事業計画及び事業予算について
第2回	2023.3. 8	WEB 会議	・2022 年度事業実績について ・2023 年度事業方針について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2022.6.2 ～6.3	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第1回)	6 名うち会員 2 名 (2 機関)
第2回	2022.6.30 ～7.1	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第2回)	6 名うち会員 2 名 (2 機関)
第3回	2022.8.17 ～ 8.19 、 2022.10.12 ～ 10.14 、 2022.10.19 ～ 10.21 、 2022.10.25 ～10.27	生物食品研究所	技術講習会 自社食品サンプルで行う微生物検査実習	4 名うち会員 1 名 (1 機関)
第4回	2022.10.31	生物食品研究所	技術講習会 食品衛生管理セミナー(第1回)	22 名うち会員 6 名 (3 機関)
第5回	2022.11.30	生物食品研究所	技術講習会 食品衛生管理セミナー(第2回)	35 名うち会員 12 名 (8 機関)

6-3 デザイン部会

デザイン部会では、講演会、施設見学会及びデザインブラッシュアップ講座を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2022.7.22	福岡リーセントホテル	・2021 年度事業及び決算案報告について ・2022 年度事業及び予算計画案について
第2回	2023.3.17	インテリア研究所	・2022 年度事業実績について ・2023 年度事業方針について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回	2022.12.2	久留米リサーチ・パーク	講演会 「ウイルス脅威社会・高齢化社会克服に 香り豊かな木材を！ ～抗ウイルス効果・リラクゼーション効果・ 脳機能亢進効果・機能性表示木材を目標 とした JAS 化戦略～」 九州大学 農学研究院 森林圏環境資源 科学研究分野 准教授 清水邦義 氏	20 名 うち会員 8 名 (7 機関)
第 2 回	2023.2.17	熊本城、森林総合 研究所・九州支所	視察見学会	11 名 うち会員 4 名 (4 機関)

・製品開発研究会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回	2022.8.17 ～11.9	九州産業大学	デザインブラッシュアップ講座(2 機関)	3 名 うち会員 2 名(2 機関)

6-4 機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、技術講演会及び施設見学会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第 1 回	2022.6.21	機械電子研究所	【連絡】委員の春季異動など 【報告】2021 年度(令和3年度)事業実績、 収支決算ー及び確定通知について 【審議】2022 年度(令和4年度)事業計画案 及び収支予算案について
第 2 回	2023.1.17	WEB 会議	・2022 年度事業実績及び収支実績(12 月末現況) ・2023～2024 年度委員会委員更新について ・2023 年度事業計画方針及び収支予算方針の検討
第 3 回	2023.2.27 ～3.9	書面会議	・2022 年度実績報告、収支決算(見込) ・2023～2024 年度 委員会委員について ・2023～2024 年度 部会活動テーマについて ・2023 年度事業計画、収支予算(案)

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回	2022.4.1～ 2023.3.31	WEB	展示会 しんきん Web 合同商談会へのオンライン 出展(継続)	—
第 2 回	2022.4.22, 2022.6.6	機械電子研究所	技術講演会(機械技術分野) ・構造解析ソフトウェア個別体験セミナー	4 名 うち会員 3 名 (2 機関)
第 3 回	2022.7.1	WEB	技術講演会(共通分野) ・SDGs・脱炭素に関わる技術者(初任 者)向け基礎セミナー	27 名 うち会員 21 名 (11 機関)

			脱炭素経営への最初の一步	
第 4 回	2022.7.6	機械電子研究所 オンライン同時開催	技術講演会(材料技術分野) ・第一回レーザ技術活用セミナー	68 名 うち会員 15 名 (12 機関)
第 5 回	2022.7.06 ～ 2022.7.08	西日本総合展示場	展示会 ロボット産業マッチングフェア 北九州 2022 への出展	同時開催イベ ント全体の延 べ入場者数 13,749 名
第 6 回	2022.9.2	(株)正興電機製作 所 古賀事業所	施設見学会 ・SDGs、脱炭素及び健康経営などの取 組並びに拡張現実(AR)活用などの製 品デモを拝見	16 名 うち会員 12 名 (8 機関)
第 7 回	2022.11.22	機械電子研究所 オンライン会場併催	技術講演会 (生産技術分野) ・金属粉末造形(AM)技術関連設備オー プニングセミナー	66 名 うち会員 17 名 (11 機関)
第 8 回	2022.12.9	WEB 開催	技術講演会(電子技術分野) ・EMC 対策基礎セミナー ～ノイズフィルターの基礎と対策事例 ～	16 名 うち会員 3 名 (2 機関)
第 9 回	2023.1.19	機械電子研究所	残留応力の予測手法と X 線回折法によ る計測・評価	13 名 うち会員 4 名 (3 機関)
第 10 回	2023.1.24	機械電子研究所	技術講演会(材料技術分野) ・第二回レーザ技術活用セミナー	35 名 うち会員 8 名 (5 機関)
第 11 回	2023.2.2	WEB 開催	技術講演会(共通分野) ・ドローン空撮および地上撮影画像を使 った 3D モデリングの基礎と活用事例の 紹介	27 名 うち会員 24 名 (10 機関)
第 12 回	2023.2.21	WEB 開催	(材料技術分野) (公財)JKA 補助「薄膜物性評価装置」 オープニングセミナー 第 34 回 機電 研「表面技術」人材育成セミナー 新規 導入設備(レーザー顕微鏡、摩擦摩耗 試験機、スクラッチ試験機)のご紹介	39 名 うち会員 16 名 (9 機関)

7. 2022 年度共同研究実績など

福岡県工業技術センターが 2022 年度に実施した共同研究開発プロジェクトは 64 件、そのうちセンタークラブ会員との共同開発プロジェクトは 28 件であった。

	2020 年度	2021 年度	2022 年度
工業技術センター全テーマ数	66	77	64
会員企業との連携テーマ数	34	39	28
会員企業関連テーマの割合(%)	51.5	50.7	43.7

工業技術センターが実施している全共同研究開発プロジェクトの中で、センタークラブ会員と連携した件数の割合は 40%強で緊密性を維持しており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下でも連携を図ることができた。

8. 2022年度 企業訪問

センタークラブ会員企業（特別会員を含む）の支援として、2022 年度に、94社延べ
255回の企業訪問を実施した。

議題 2

資料 2

2022年度 福岡県工業技術センタークラブ収支決算書 2022年4月1日 から 2023年3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考	
前年度繰越	1,672,888	1,672,888	0		
会費	2,530,000	2,510,000	▲ 20,000	249機関(2社、前年度分含む)	
先端シンポ	200,000	96,000	▲ 104,000	@2,000×48名(交流会参加費)	
その他	100	18	▲ 82	利息(事務局)	11
				利息(技術部会)	7
収入の部合計	4,402,988	4,278,906	▲ 124,082		

2. 支出の部

単位:円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考	
会議費	10,000	3,867	▲ 6,133	理事会(資料郵送費等)	2,932
				理事会(飲料代)	935
事業費	4,150,000	2,504,665	▲ 1,645,335		
	1,600,000	1,305,033	▲ 294,967	総会書面開催費	37,380
				先端技術シンポ開催費	1,267,653
	150,000	132,792	▲ 17,208	生産性向上研究会	132,792
	1,100,000	605,660	▲ 494,340	工業技術センタークラブPR活動費	605,660
				新聞広告代等	77,550
				モノづくりフェア2022出展費	528,110
				新価値創造展2021出展費	0
	100,000	44,363	▲ 55,637	工業技術センター研究成果発表会	44,363
				郵送費	31,676
				チラシ印刷代	12,687
	1,200,000	416,817	▲ 783,183	技術部会事業費	416,817
				ナノテク・材料技術部会	112,723
				バイオ技術部会	68,068
				デザイン部会	208,953
				機械・電子技術部会	27,073
事務費	200,000	196,860	▲ 3,140	郵送費	74,328
				事務用品	122,532
予備費	42,988	0	▲ 42,988		0
合計	4,402,988	2,705,392	▲ 1,697,596		
繰越金	0	1,573,514	1,573,514	各部会の繰越金を含む	
支出の部合計	4,402,988	4,278,906	▲ 124,082		

2023年4月25日

福岡県工業技術センタークラブ
会長 津田 純嗣 様

福岡県工業技術センタークラブ

監事 吉永 克美



監事 中島 幹雄



福岡県工業技術センタークラブ会則第9条第4項の規定により、下記のとおり
監査を行いましたので報告します。

記

1. 監査年月日： 2023年4月17日
2023年4月25日
2. 監査の対象： 2022年度事業及び決算
3. 監査の結果： 帳簿、証拠書類の照合を行った結果、計数に
相違なく正確であると認められる。

2023年度 事業計画（案）

1. 基本理念

2023年度においても、新型コロナウイルス感染症による経済活動や生活様式の大きな変化、経済のグローバル化や情報化の進展による企業間競争の激化、人口減少や高齢化の進展による市場規模の縮小や労働力不足、気候変動問題解決のためのグリーン社会実現への貢献など中小企業を取り巻く環境の変化に対応しながらも、県内ものづくり中小企業の多様で活力ある成長発展を図っていくためには、「高付加価値製品の開発」や「生産性の向上」は必要不可欠である。

経済活動や生活様式が大きく変化している状況において、センタークラブは、工業技術センターを中心に、他の試験研究機関や大学、産業支援機関、金融機関等とも積極的に連携し、先進的な技術開発へ果敢に取り組む会員企業の拡大や支援を図るとともに、今後さらなる技術力、人材、資金が必要となる会員企業の積極的な交流を通じた相互連携の促進を図り、着実な企業成長に繋げることを活動の基本理念とする。

2. 基本方針

① 新技術・独自技術の開発に果敢に取り組むものづくり企業の支援

- ・ 新技術開発に向けた機運醸成や最新技術に関する情報提供
- ・ 国や県等の補助金など競争的資金獲得のための支援
- ・ ものづくり企業の根幹を担う人材の育成
- ・ 生産性向上に関する支援の強化

② 販路拡大支援

- ・ 新技術や新製品など開発成果の積極的な発信による取引拡大支援

③ 会員企業間および工業技術センターとの連携強化支援

- ・ 革新的技術開発に取り込む企業事例の紹介や情報交換会の開催
- ・ 会員企業ニーズの把握とその支援メニューのマッチング

3. 事業

(1) 理事会

2023年5月19日（金）

- ・ 2023年度総会の付議事項について

(2) 総会

2023年6月26日（月）

【時間】 13:00～13:45

【会場】 福岡リーセントホテル（舞鶴の間）

- ・ 2022年度事業報告及び収支決算について
- ・ 2023年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・ 役員選任（案）について

(3) 先端技術シンポジウム

(3-1) センタークラブ先端技術シンポジウム

2023年6月26日(月)

【時間】 14:00～17:15

【会場】 福岡リーセントホテル(福岡市東区箱崎2丁目52-1)

【内容】

- ① 開会あいさつ (10分)

山口 実行委員長
福岡県(2022年は副知事)

- ② 特別講演 (60分)

「中小企業の“魅せる工場づくり”」

～企業にかかわる多くの人たちと“素晴らしい絆”をつくるために～

タカハ機工株式会社
取締役会長 大久保 泰輔 氏

- ③ 会員企業の成果事例発表 (15分×4テーマ)

「インクジェットプリントによるシリコン素材へのオンデマンド加飾プロセスの開発」

株式会社SING 代表取締役 中野英司
化学繊維研究所 化学課 中西 太郎

「未利用アカモクからの化粧品・食品原料等の製品化を目指す取り組み」

佳秀工業株式会社 ヘルスケア事業部 開発部長 山川 雅之 氏
生物食品研究所 生物資源課 石川 智之

「住空間を広く見せる「低座の暮らし」を実現する家具の開発」

～デザインブラッシュアップ講座の取り組みから～

株式会社平成 ヘルスケア事業部 代表取締役 税田 貴子 氏
インテリア研究所 技術開発課 隈本 あゆみ

「輻射空調システムの開発」

株式会社エース・ウォーター 輻射空調事業部 営業部長 岩寄 亨 氏
機械電子研究所 機械技術課 村田 顕彦

- ④ 新規研究会について (5分)

「福岡レーザ加工技術研究会の紹介」

機械電子研究所 材料技術課長 南 守

- ⑤ 特別会員からの支援メニュー紹介 (5分)

「生産性向上支援センターについて」

福岡県中小企業生産性向上支援センター 副センター長 福田 守

- ⑥ 会員企業及び工業技術センターのポスター発表 (40分)

・会員機関: 5件

宝産業(株)、(株)小林酒造本店(福岡県酒造組合)、第一高周波工業(株)、

- (株)やまやコミュニケーションズ、下川フスマ製作所
・工業技術センター： 23件

(3-2) 2024年度実行委員会

2023年12月

- ・センタークラブ先端技術シンポジウム開催報告
- ・2024年度実施内容について

(4) その他の事業

(4-1) 「生産性向上研究会」

- ・技術セミナーの開催
- ・機械電子研究所で開発した「IoT 導入支援キット」による IoT 導入支援、キットの作製方法とソフトウェアの無償提供
- ・現場での実測を通じたハンズオン支援
- ・各社活用事例の紹介や測定ノウハウ情報の共有化

(4-2) 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
- ・会員名簿の作成

(4-3) 技術情報の提供等

- ・メール等により、提案公募型事業、講演会、セミナー等の技術情報について、迅速な情報提供を行う。
- ・技術支援機関、関係団体等との連携

(4-4) 会員の製品・技術の PR による販路拡大支援

- ・「モノづくりフェア2023」出展支援（協賛）
「モノづくりフェア2023」等において、工業技術センタークラブの展示ブースを設け、会員企業の展示スペースを確保
会員企業へ出展の公募を行い、企業を決定

(4-5) 工業技術センタークラブの PR

- ・展示会等への出展
「モノづくりフェア」「ベンチャーメッセ」等の展示会において、センタークラブの活動や成果事例のアピールを行い、会員増加の促進を図る。
- ・工業技術センター利用企業へのセンタークラブの案内を徹底
- ・パンフレットおよびホームページ等に成果や事業の実績を紹介

(4-6) 特別会員との連携

- ・会員企業の新たな連携の促進や事業展開のために、特別会員が実施している企業向け支援メニューの紹介等を進める。

(5) 技術部会の活動計画

- ・会員への訪問や技術部会を通して会員のニーズを把握し、講習会や見学会などの部会活動や、より目的を絞った研究会活動等を行う。
- ・各部会の会員ニーズに基づき、工業技術センターとの連携を密にし、提案公募型研究開発事業へ積極的に提案を行う。

(5-1) ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、会員企業の「高分子材料開発支援ラボ」、R4年度新規導入機器の積極的な活用を促すとともに、会員ニーズに応じた講習会等を実施。

委員会：第1回 2023年6月26日 福岡リーセントホテル

- ・部会委員について
- ・2022年度活動実績、決算報告について
- ・2023年度事業計画、事業予算について 等

第2回 2024年3月 化学繊維研究所

- ・2023年度状況報告、2024年度運営案について

技術部会：第1～5回 2023年7月～2024年3月

講習会3回、講演会1回、見学会1回、研究会随時開催（予定）

(5-2) バイオ技術部会

バイオ技術部会では、福岡バイオコミュニティと積極的に連携し、技術セミナーや機器講習会、企業見学会等を実施。部会会員企業の支援（国補助金獲得支援、技術課題への対応等）

委員会：第1回 2023年6月26日 福岡リーセントホテル

- ・2023年度技術部会の体制について
- ・2023年度事業計画、事業予算について

第2回 2024年3月

- ・2023年度事業報告・2024年度事業方針について

技術部会：第1～5回 2023年4月～2024年3月

講習会3回、講演会1回、見学会1回（予定）

(5-3) デザイン部会

デザイン部会では、会員企業の「家具試作支援ラボ、家具評価支援ラボ」（2019年5月開設）の積極的な活用を図るために、新規導入された試作用機器、評価用機器などの講習会等を実施。

また、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画を検討する「デザインブラッシュアップ講座」を実施。

委員会：第1回 2023年6月26日 福岡リーセントホテル

・講演会、企業見学会、製品開発研究会について

第2回 2024年3月 インテリア研究所

・2023年度事業報告、2024年度事業計画について

技術部会：第1回 2023年8月～2023年12月 講演会

第2回 2023年8月～2023年12月 見学会

講演会1回、見学会1回（予定）

製品開発研究会：「デザインブラッシュアップ講座」10回程度開催予定

受講企業のそれぞれの製品に対して、企業の人材育成も視野に入れ、大学の教授・学生、工業技術センター職員が支援し、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画の支援を実施。

(5-4) 機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、会員企業の要望に応じた技術講演会や企業見学会等を実施。

委員会：第1回 2023年7月19日（水） 機械電子研究所

・2022年度事業実績報告等（確定版）

・2023年度事業計画等についての審議

第2回 2023年11月～2024年1月 委員所属またはオンライン

・2023年度活動実績等（レビュー）

・2024年度事業計画方針等の検討

第3回 2024年3月 書面審議

・2023年度活動実績等の審議

・2024年度事業計画方針等の審議

技術部会：第1～8回 2023年4月～2024年3月

講習会7回、見学会1回・展示会出展1回

議題 4

資料 4

2023年度 福岡県工業技術センタークラブ収支予算書(案)

2023年4月1日 から 2024年3月31日

1. 収入の部

単位: 円

科目	2022予算	2023予算	増減	備考
前年度繰越	1,672,888	1,573,514	-99,374	事務局・4部会繰越
会費	2,530,000	2,540,000	10,000	会員: 254機関 年会費: 10,000円
先端シンポ	200,000	200,000	0	100人×2,000円
その他	100	100	0	利息(事務局、4部会)
収入の部合計	4,402,988	4,313,614	-89,374	

2. 支出の部

単位: 円

科目	2022予算	2023予算	増減	備考
会議費	10,000	10,000	0	理事会(飲料代等)
事業費	4,150,000	4,050,000	-100,000	
	1,600,000	1,500,000	-100,000	総会・先端技術シンポジウム開催費
	150,000	150,000	0	生産性向上研究会
	1,100,000	1,100,000	0	工業技術センタークラブPR活動費 (モノづくりフェア展示代、新聞広告代等)
	100,000	100,000	0	工業技術センター研究成果発表会
				100,000
				開催案内郵送費
				70,000
				センタークラブポスター等作成費
				30,000
	1,200,000	1,200,000	0	技術部会事業費
				1,200,000
				ナノテク・材料技術部会
				300,000
				バイオ技術部会
				300,000
				デザイン部会
				300,000
				機械・電子技術部会
				300,000
事務費	200,000	200,000	0	郵送費
				100,000
				事務用品代(コロナ対策費含む)
				100,000
予備費	42,988	53,614	10,626	
支出の部合計	4,402,988	4,313,614	-89,374	

役員選任（案）について

福岡県工業技術センタークラブ会則第 10 条第 1 項に基づき、下記の役員を選任するものである。

記

1	会 長	1 名
2	副会長	3 名以内
3	理 事	15 名以内
4	監 事	2 名

福岡県工業技術センタークラブ役員名簿(案)
(2023～2024年度)

役員	企業名	役職	氏名	
会長	株式会社安川電機	代表取締役会長	小笠原 浩	新任
副会長	オタライト株式会社	代表取締役社長	梅野 千秋	
副会長	株式会社 C&G システムズ	代表取締役社長	塩田 聖一	新任
理事	株式会社高田工業所	代表取締役社長	高田 寿一郎	
理事	株式会社フジコー	代表取締役会長	山本 厚生	
理事	一般財団法人日本食品分析センター 九州支所	副部長	鈴木 直人	新任
理事	株式会社メイホー	代表取締役社長	永松 克彦	
理事	昭和鉄工株式会社	代表取締役社長	日野 宏昭	
理事	株式会社ピラミッド	代表取締役社長	柏原 達也	
理事	株式会社イシモク・コーポレーション	代表取締役社長	石井 康博	
理事	一番食品株式会社	代表取締役社長	有吉 崇	
理事	株式会社ピーエムティー	代表取締役	京谷 忠幸	
理事	中村産業開発株式会社	代表取締役社長	中村 一義	
理事	リックス株式会社	代表取締役社長	安井 卓	
監事	中島ゴム工業株式会社	代表取締役社長	中島 幹雄	
監事	福岡県醤油醸造協同組合	技術顧問	野田 義治	現理事